



気仙沼市議会民生常任委員会視察

11月17日(木)気仙沼市議会議員の方々がいっぽに視察に訪れました。これは、公式な民生常任委員会の活動の一つで、今後の気仙沼市の施策の参考になるようです。

最初に、施設長からいっぽの概要を説明し、その後に施設内を見学しました。その後、福祉に関する質問が議員の方々からあり、施設長・副施設長がそれに答えるという形で進みました。議員の方々、各地を視察なさっている

ので、福祉に関する見識は高いという印象を持ちました。ただ、その予想を遙かに上回るいっぽの実践と見解には議員の皆さんも感心されたようです。いっぽだけでなく、福祉施設の運営上の課題などをさりげなく取り入れて話したりして、いっぽとしても今後の改善を期待できる内容でした。



水梨キッズかふえ開催 11月20日

6月以来の開催となりました。新型コロナの影響で、昼食の無料提供はありませんでしたが、校庭では、焼きいも大会が開かれました。薪ストーブ+石焼きという本格的な焼きいもで、とても美味しくいただきました。体育館では、地元の方々による野菜の販売や子供服やぬいぐるみのバザーもありました。どんぐりの独楽などの手作りおもちゃもあれば、本の読み聞かせのコーナーもありました。

水梨地区の皆さんの熱意が伝わり、子どもたちにとっても楽しい一日になったことだと思います。なお、一時小雨が降りましたが、ハウジングアンドコミュニティ財団からの助成で設置したオーニング(簡易ひさし)のおかげで子どもたちは濡れることなく雨をやり過ごしました。



ダイコンの収穫

今年もダイコンが豊作でした。せっかくみんなで収穫体験をしたので、そのときの表情を合成してみました。なお、抜いたダイコンはお土産で持ち帰りました。

紙芝居の読み聞かせ担当

中学生の利用者が、小学生向けに紙芝居を読み聞かせています。自分から進んで、「やります」と言って取り組んでいるものです。中学生の熱演に、みんな大喜びです。担当する日にいっぽに来ると、一生懸命練習する姿を見ることができます。そういう姿を見ているせいか、紙芝居後の記念写真では、ご覧のように、全員笑顔でした。ナイスです。



アクセサリーの寄贈



松岩地区の方々から、手作りのアクセサリーをたくさんいただきました。様々に活用したいと思います。ありがとうございます。